



PREMIUM WATER
HOLDINGS

今後の経営方針について

2024年6月19日

プレミアムウォーターホールディングスの実績

当社の実績（2024年3月期）

- 売上収益 ▶ 8期連続増収！
- 営業利益 ▶ 6期連続増益！
- 営業利益率 ▶ 6期連続利益率向上！
- 保有顧客数 ▶ 162万件突破！



PWHDの戦略方針

獲得コストを意識しながら
保有顧客を純増させ続ける

新規獲得 - 解約 = 純増

新規獲得を増やす戦略方針

① 直販の強化

業界No.1の生産性を誇る直販をさらに強化。

② 提携販路との資本関係強化

(株)ラストワンマイル、INEST(株)のような強い販路を持つ企業との関係を強化。

③ M & A

ビックカメラグループのウォーターサーバー事業を承継。

新規獲得 — 解約 = 純増

- ① 直販の強化
- ② 提携販路との資本関係強化
- ③ M & A

解約を減らすための戦略方針

① 長期契約

1年でスタートした契約期間を、現在は5年契約にシフト。
将来的な解約率の低減に繋げる。

② 新製品の開発強化

機能性、デザイン性を向上させた新型サーバーの開発。

③ 顧客満足度の向上

サービスの品質強化。
既存ユーザーの満足度を高める電気、ガス、他副商材の提案。

新規獲得 — 解約 = 純増

- ① 直販の強化
- ② 提携販路との資本関係強化
- ③ M & A

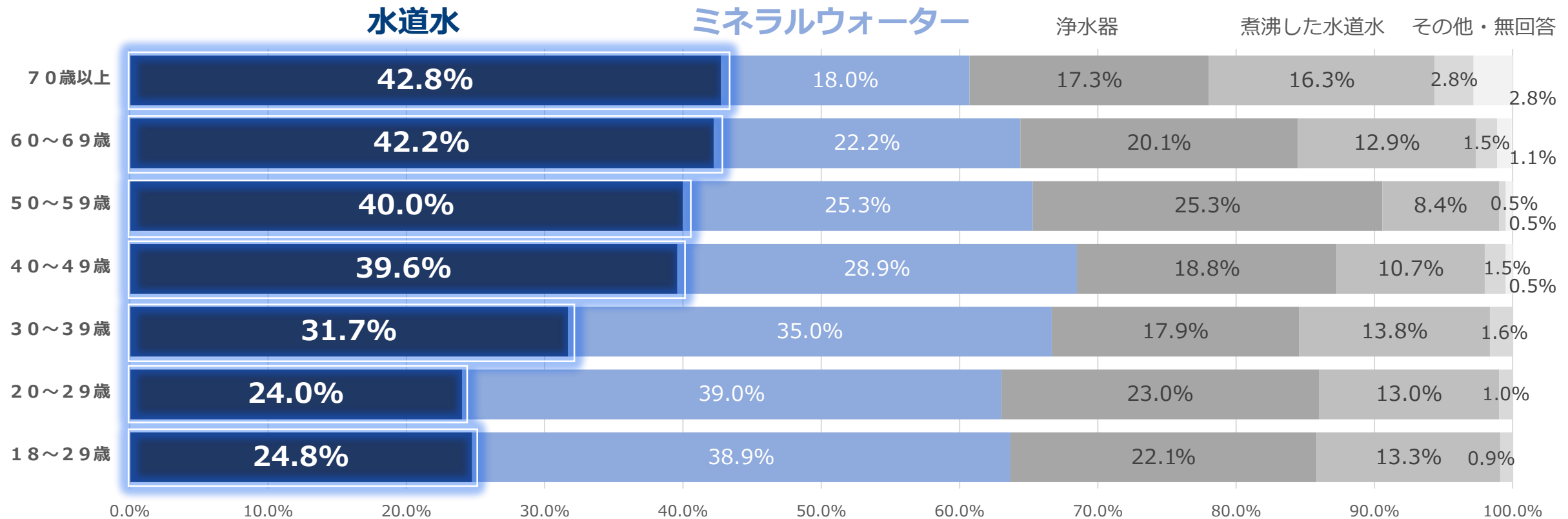
- ① 長期契約
- ② 新製品の開発強化
- ③ 顧客満足度の向上

天然水の価値を伝える

天然水の価値とPWHDのこれから

水道水を飲むユーザーは確実に減少しつつある

「水をどのように飲んでいるか？」



引用:内閣府 水循環に関する世論調査(令和2年10月調査)

| ウォーターサーバーとしての価値



天然水サーバー

天然水

利便性

災害備蓄性



浄水型サーバー

利便性

長い年月を経て自然に濾過され豊富なミネラルを含み
当社独自の厳しい水質基準をクリアした安心・安全な
「美味しい」と思える水。

As the brand of
PREMIUM WATER

| ウォーターサーバーの利便性

冷温水が

いつでも使える



災害に備えた
備蓄性が高い



| ウォーターサーバー国内市場

日本の総世帯数は 約6,000万世帯[※]

ウォーターサーバー顧客数は 524万件[※]

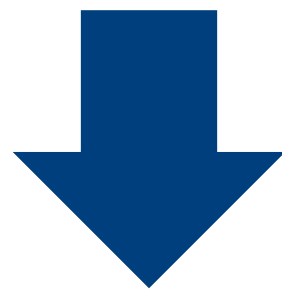
ウォーターサーバー普及率は

約8.7%[※]

※JDSA公表顧客数及び総務省公表世帯数、及び下記数式で当社算出の数値。

日本宅配水&サーバー協会（JDSA）の統計数字 宅配水市場顧客数（524万件） ÷ 総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数（6,026万 6,318世帯）」

**天然水の価値を伝え、
市場・シェアの拡大を狙う**



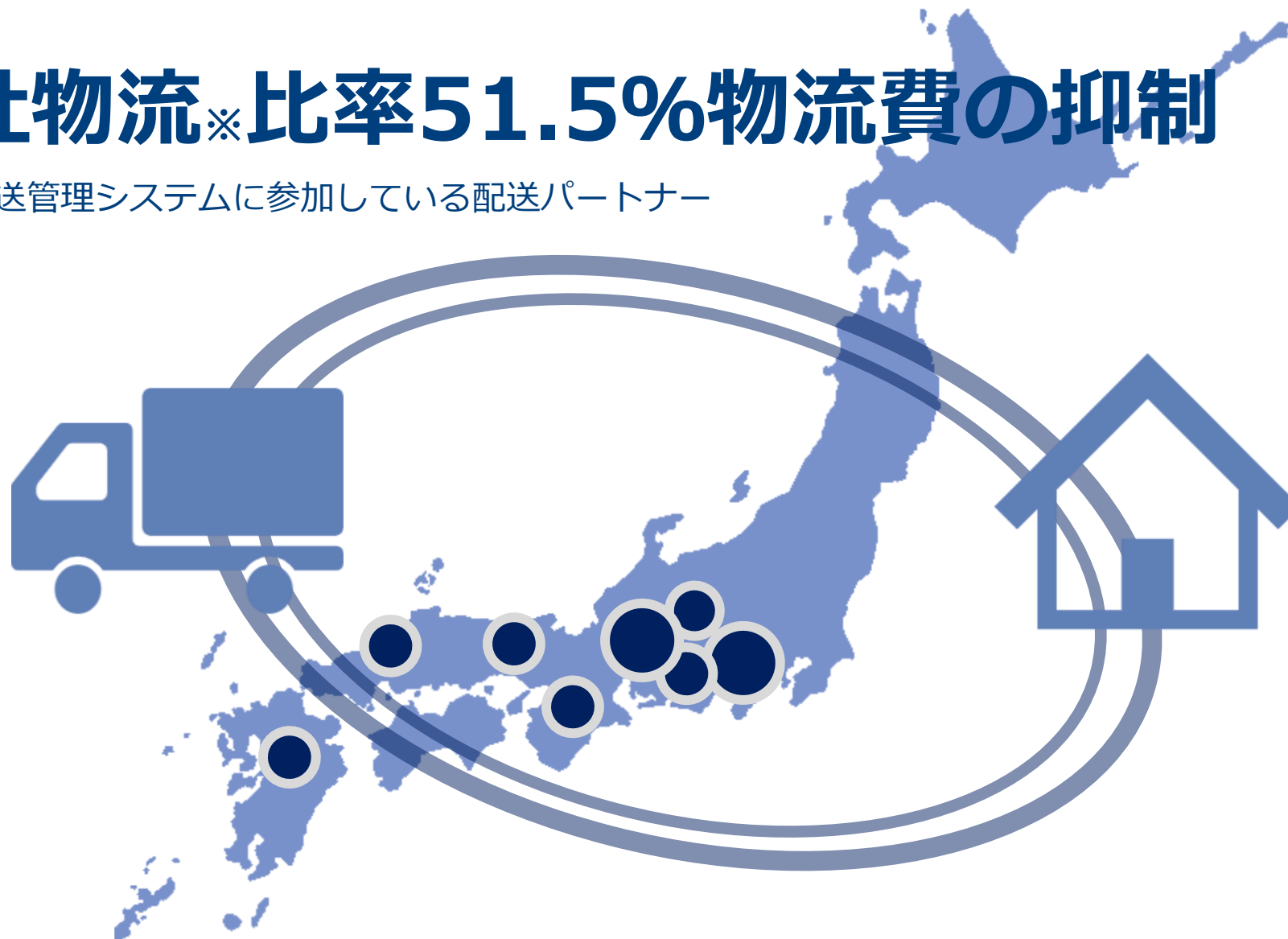
**保有顧客数の純増を積み上げてきた
当社だけができる独自の戦略**

① 業界No.1の8つの水源



② 自社物流※比率51.5%物流費の抑制

※当社の配送管理システムに参加している配送パートナー



No.1のユーザー数を活かした 水源戦略 物流戦略

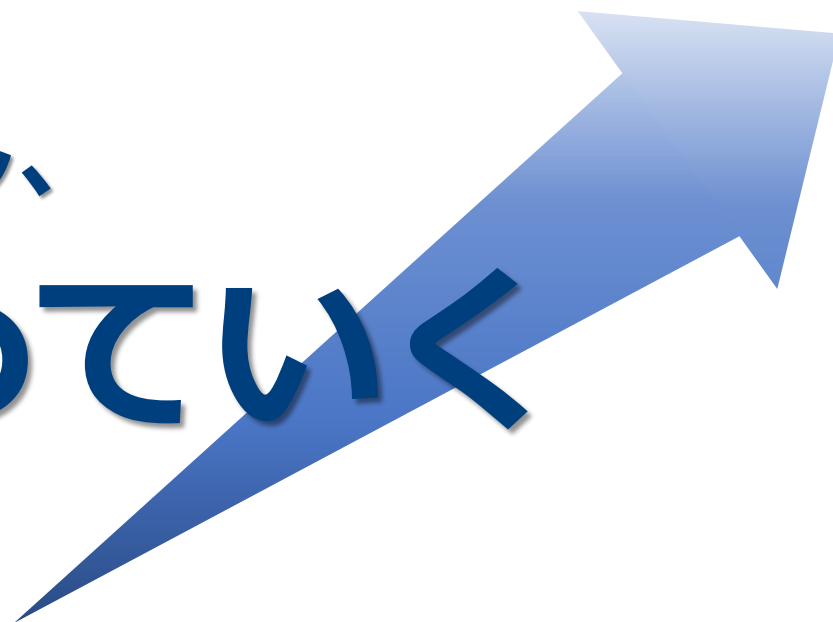


圧倒的な営業力と顧客数で積み上げた

利益

その利益を活用し、

企業価値を高めていく



1. 更なるグループの成長拡大

1. 更なるグループの成長拡大

成長企業への投資



出資額 760百万円



出資額 2,400百万円



出資額 4,579百万円

1. 更なるグループの成長拡大

M&Aの実施

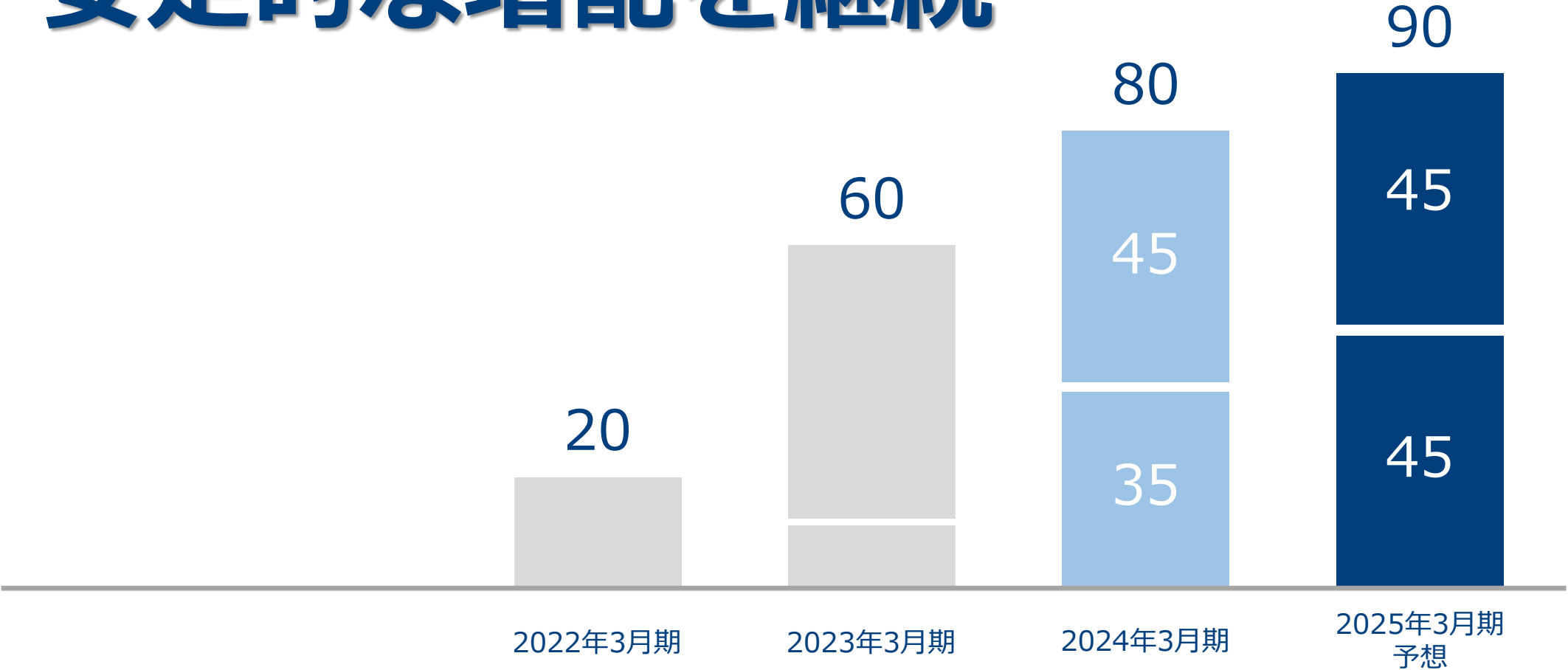


2024年5月にビックカメラグループのブランド
「puhha」と「TAPURI」のサービスを継承

2. 株主還元

2. 株主還元

安定的な増配を継続

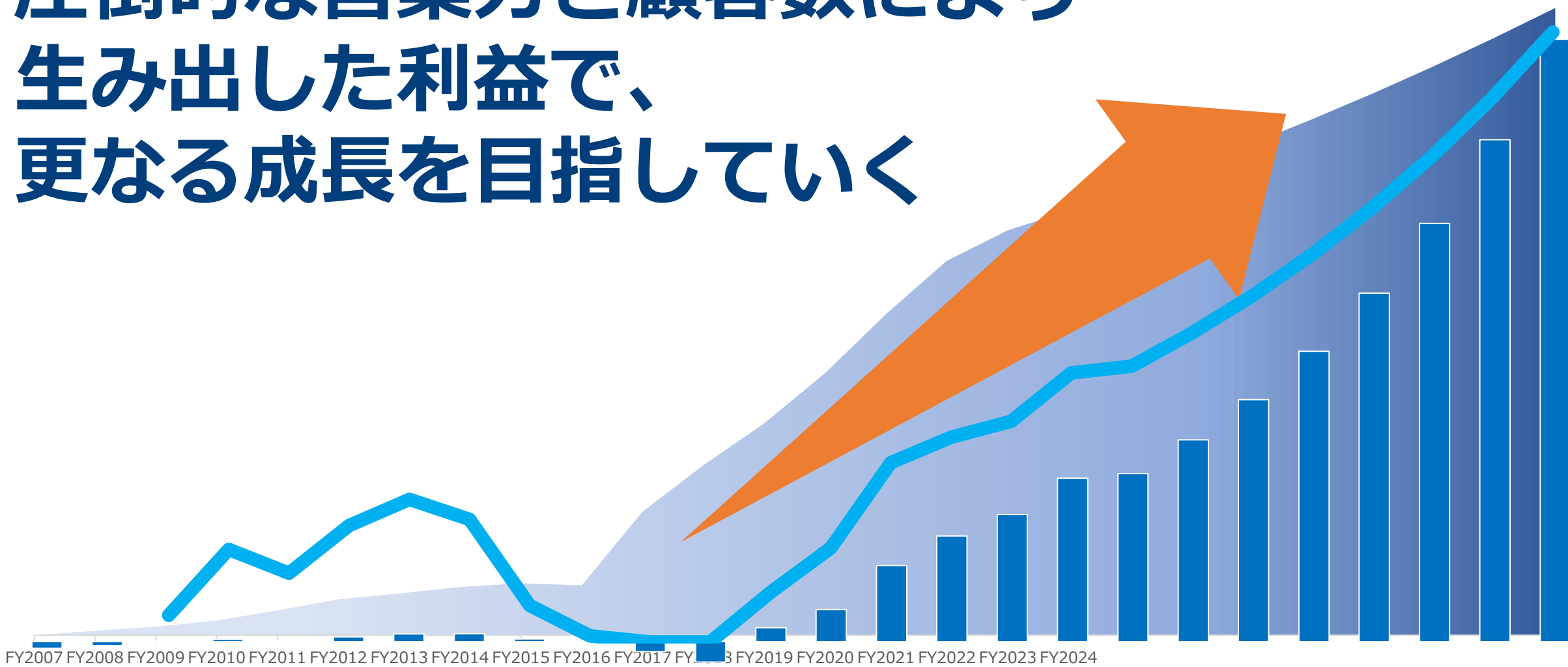


2. 株主還元

自社株式取得

2024年5月～2024年12月を期間とし、
5億円を上限とする自社株式取得を実施中

圧倒的な営業力と顧客数により
生み出した利益で、
更なる成長を目指していく



本資料の取り扱い上の注意

1. 掲載された情報についてご注意いただきたい点

当資料を通じ、財務情報、経営指標等の情報の開示を行います。当社は、当資料を通じて情報開示を行うにあたり細心の注意を払っておりますが、当資料に掲載した情報について内容の正確性等を保証いたしません。当資料による情報開示は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終的な決定は、ご自身の判断でお願い致します。当社は、当資料に掲載された情報を利用したことにより生じたいかなる損害についても、一切責任を負いません。

2. 将来の見通しに関する事項について

当資料に掲載されている情報には、業績予測等の将来の見通しに関する記述が含まれていますが、これらはリスクや不確実性を内包するものです。業績予測等の将来の見通しに関する記述は、その実現性を保証するものではなく、当社を取り巻く経営環境や市場動向の変化等により、実現しない可能性があることにご注意ください。

3. 当資料の運用について

当資料は予告なく配布の中止や内容の変更を行うことがあります。当社は、当資料を利用できなかったことにより生じたいかなる損害についても、一切責任を負いません。

＜お問い合わせ先＞

株式会社プレミアムウォーターホールディングス IR担当

メールアドレス：ir@premiumwater-hd.co.jp



PREMIUM WATER
HOLDINGS